米中貿易問題に揺れる米国株式の今後の動向や投資戦略について徹底解説！

開催日：2019年6月27日（木）夜8時から

講師：広瀬隆雄

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

商号等：楽天証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

投資にかかる手数料等およびリスク

外国株式等の取引にかかるリスク
外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

米国株式等の取引にかかる費用
米国株式等の委託手数料は、約定代金の0.45%（税込0.486%）／1回がかかります（ただし、最低手数料5米ドル（税込5.4米ドル）／1回、手数料上限20米ドル（税込21.6米ドル）／1回）。売却時は通常の手数料に加え、SEC Fee（米国現地証券取引所手数料）が約定代金1米ドルあたり0.0000207米ドル（米セント未満切り上げ）。

中国株式等の取引にかかる費用
中国株式等の委託手数料は、約定代金の0.5%（税込0.54%）／1回がかかります（ただし、最低手数料500円（税込540円）／1回、手数料上限5,000円（税込5,400円）／1回）。カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎによる委託手数料は、通常の手数料に2,000円（税込2,160円）追加されます。

アセアン株式等の取引にかかる費用
アセアン株式等の委託手数料は約定代金の1.0%（税込1.08%）／1回がかかります（ただし、最低手数料500円（税込540円）／1回）。カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎによる委託手数料は、通常の手数料に2,000円（税込2,160円）追加されます。

ETF／ETNのリスク(抜粋)

複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点
ETF/ETNの中には、ボラテリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のロールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。
また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。
複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

ETFにおける信用リスク
リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認する必要があります。

ETN発行体の信用リスク
ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。 そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、 また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

早期償還等のその他のリスク
市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合などは、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF／ETNのリスク」をご覧ください。

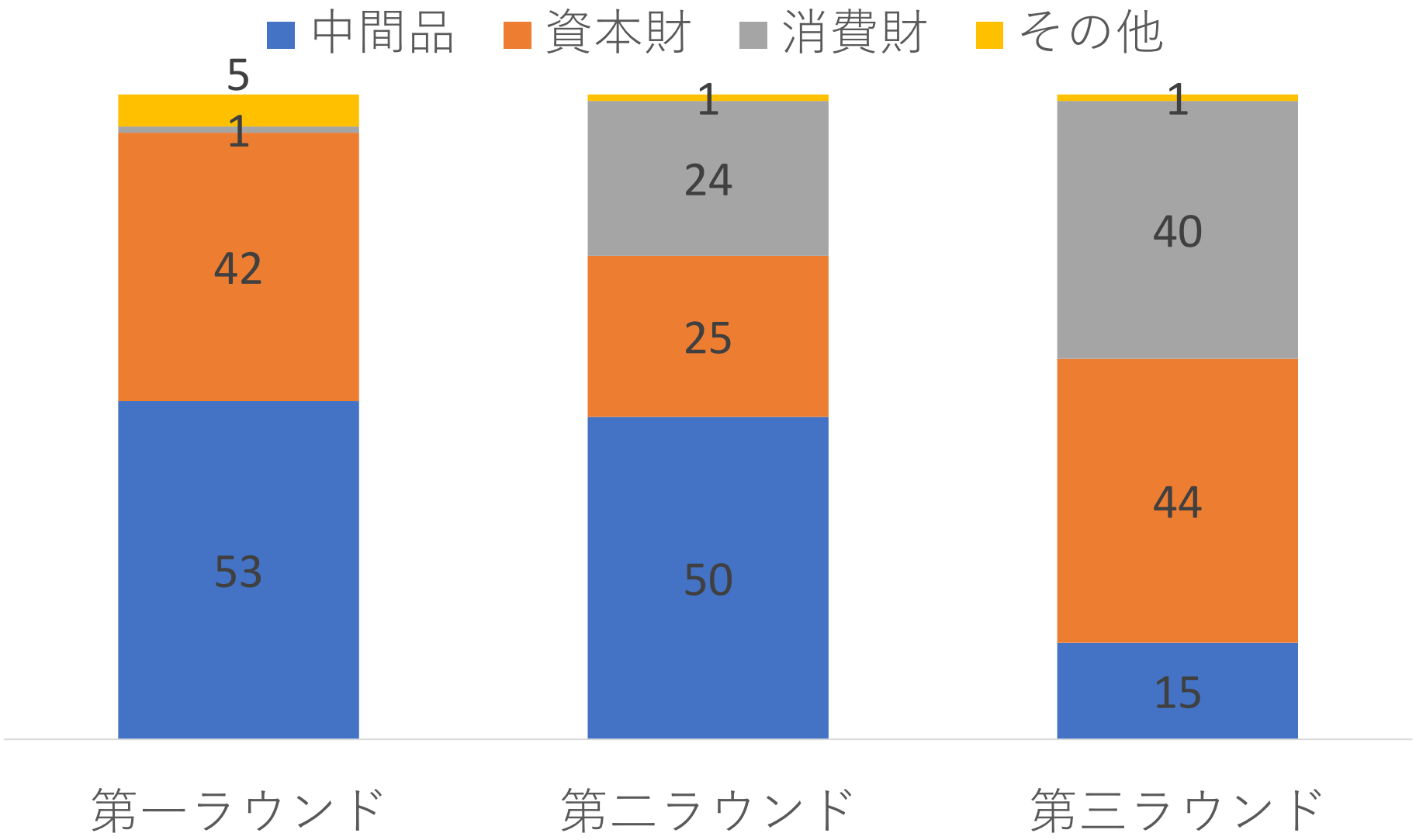
今日お話しすること

- 米中貿易問題
- 注目企業の4～6月期決算の見通し
- 質疑応答

米中貿易問題

- 米中貿易問題は長期化
- 知的所有権の保護、強制的技術移転が争点
- 自由貿易主義から重商主義へ
- アメリカの国民生活への影響は未だ出ていない
- 大統領選挙があるのでトランプ大統領は米中貿易問題を引っ込めることは出来ない

中国に対する関税の中身（%、USITC）



USMCA
米国・メキシコ・カナダ貿易協定

- 北米自由貿易協定（NAFTA）に代わる三国協定
- 自動車部品の75%を米・メキシコで（旧：62.5%）
- 45%を時給16ドル以上の労働者が生産
- 下院承認を前に鉄鋼・アルミニウムなど下院に不人気な現行ルールを改変→USMCA成立を急ぐ

ファーウェイ（華為技術）輸出規制

- 輸入：ファーウェイ製品を米通信会社が使用するのを大統領令で禁止
- 輸出：ファーウェイに部品を提供する際、まず商務省にお伺いを立て、個別に承認を得る必要あり

5G実現に必要なコア・コンピタンス

- 半導体デザイン
- RFフロントエンド
- 半導体製造
- スマホなどのデバイス
- ネットワーク・インフラストラクチャ

5G実現に必要なコア・コンピタンス

- 半導体デザイン✔
- RFフロントエンド✕
- 半導体製造✕
- スマホなどのデバイス✔
- ネットワーク・インフラストラクチャ✔

5G実現に必要なコア・コンピタンス

- 半導体デザイン
- RFフロントエンドAVGO、QCOM、SWKS、村田製作所
- 半導体製造TSM、INTC、サムスン
- スマホなどのデバイス
- ネットワーク・インフラストラクチャ

みなし輸出許可（deemed export license）

- 人材への締め付け

商務省がファーウェイ輸出許可を暫定免除

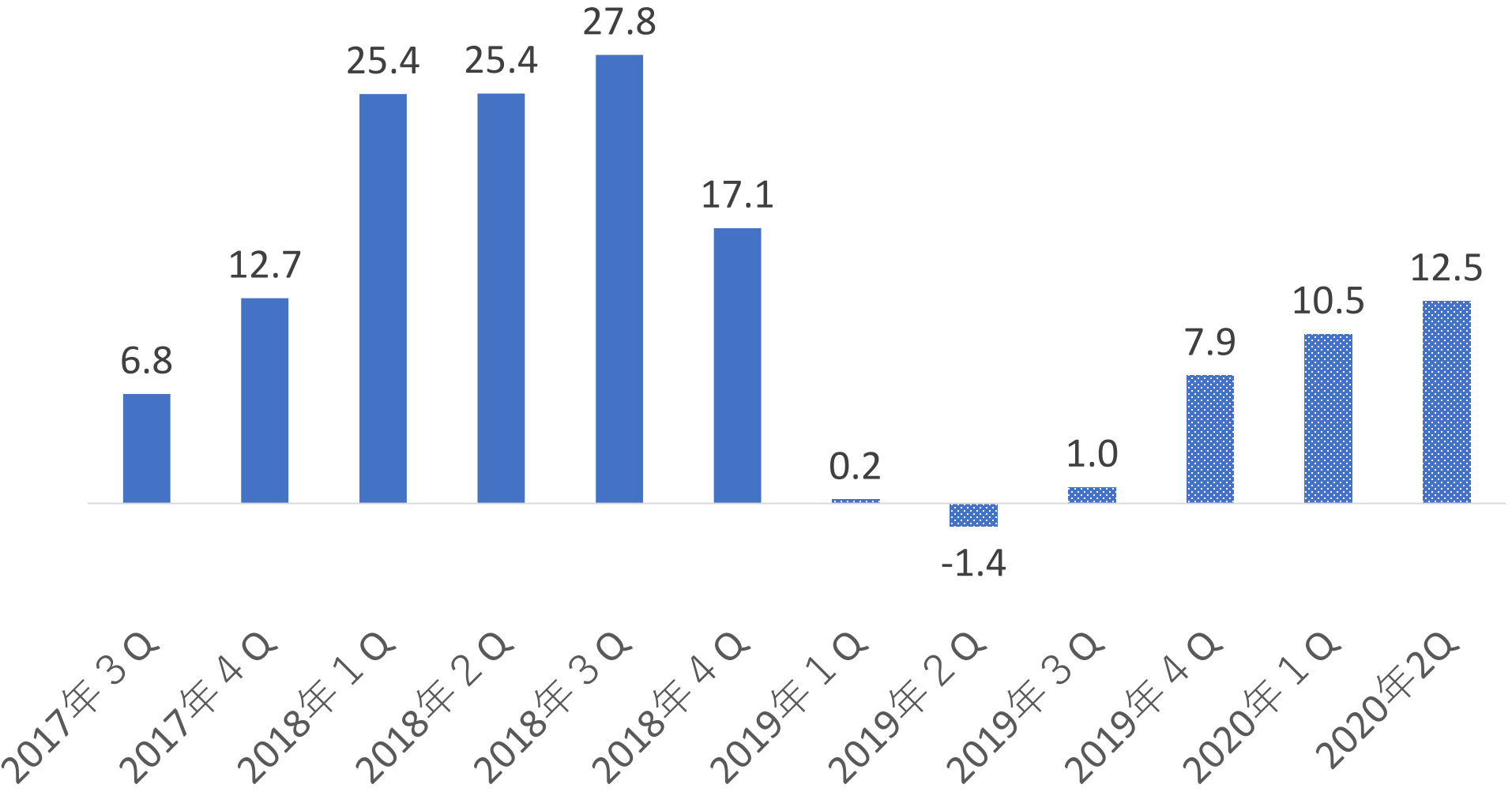
- 3ヵ月のみ

４～６月期の決算の見通し

- 予想の下方修正に注意

S&P500四半期EPS成長率

（%、前年比、ボトムアップ方式、ファクトセット）



フェイスブック（FB）

- EPS予想＄1.87
- 売上高予想165億ドル（＋24.7％）
- 決算発表日：7月22日の週（未確定）
- インスタグラムのチェックアウト機能実装へ
- 仮想通貨リブラ
- 公正取引委員会（FTC）データ不適切使用問題の賠償金は30から50億ドル。うち30億ドルはみなし損失計上済

アマゾン（AMZN）

- EPS予想＄5.52
- 売上高予想624.4億ドル（＋18.1％）
- 決算発表日：7月22日の週（未確定）

アルファベット（GOOG/GOOGL）

- EPS予想＄11.28
- 売上高予想381.9億ドル（＋16.9％）
- 決算発表日：未定

アップル（AAPL）

- EPS予想＄2.10
- 売上高予想535.1億ドル（＋0.50％）
- 決算発表日：7月29日の週（未確定）
- iPhoneの製作を一部米国に移す

マイクロソフト（MSFT）

- EPS予想＄1.21
- 売上高予想327.5億ドル（＋8.9％）
- 決算発表日：7月15日の週（未確定）

質疑応答